

令和 6 年度補正予算措置分 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) の実施方針

令和 7 年 1 月 23 日
ガバニングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」(平成 26 年 5 月 23 日 総合科学技術・イノベーション会議決定(最終改正:令和 4 年 12 月 23 日))及び「戦略的イノベーション創造プログラム運用指針」(平成 26 年 5 月 23 日 ガバニングボード決定(最終改正:令和 6 年 10 月 17 日))に基づき、令和 6 年度補正予算で措置された「海洋安全保障プラットフォームの構築(南鳥島周辺海域でのレアアース生産に向けた研究開発事業)」を実施する対象課題、プログラムディレクター、戦略及び計画の基本的事項及び対象課題毎の配分額を表 1 のとおり定める。

(表 1) 配分額: 26.7 億円

対象課題	プログラムディレクター	戦略及び計画の基本的事項	配分額 (億円)
海洋安全保障プラットフォームの構築	石井 正一 日本 CCS 調査(株) 顧問	令和 7 年度に予定されている南鳥島沖の水深 6,000m 海域でのレアアース泥揚泥管接続試験に向けて、試験設備等を整備するとともに、所要のモニタリングシステム等の開発・実証を加速化させる。	26.7